

【取扱い嚴重注意】

を止めるということも、例えば継続をするということも、これはあらかじめ所長に与えられている権限だと考えるのか、考えないのか、それから、そういうことというのは、頭の意識の中に、こういうことをやる時にあったのか、ないのか、要するに、だれがいても、そこでやらなければいけないことだからやるというのか、それとも、所長はこういう責任があるんだから、自分がやらなければいけないと考えるのか、さもないければ、こういう権限があつて、ほかがよけいなことを言うというのは、それは言うかもしれないけれども、そんなよけいなことをいちいち聞く必要はないというようなことを考えるのか、その辺が外から見ると、とてもわかりづらいというか、知りたいところなんですけれども。

○回答者 まず、ごく普通の操作であれば、要するにマニュアルだとか、それに従って実施しなさいということになりますけれども、海水を注入するなんていうのは、本邦初公開でございますので、インターナショナル初公開みたいな。

○質問者 そうですね、世界中で初めてですね。

○回答者 初めてですから、もうこのゾーンになってくると、マニュアルもありませんから、極端なこと、私の勘といったらおかしいんですけれども、判断でやる話だというふうに考えておりました。

○質問者 そうすると、そこでいろんな思惑があつたり、それから判断があつたりして、止めるだの、やめるだの、待っているだの、何かそんなことを言うと、それは雑音だと考える。

○回答者 考えます。

○質問者 そこが聞きたかったんです。

○回答者 すべてがそうです。私は、水を入れる、要するにシンプルなんです。やることは、水を入れるのと、格納容器の圧力を下げる、この2点、どの号機もその2点だけをやるんだと、これだけを言っていましたから。

○質問者 それ以外は、もう雑音なんだ。

○回答者 雑音です。それを止めるだとか、何だかんだいうのは、全部雑音です。私にとってはですね。

○質問者 テレビ会議なんかで、こちらがどうしましょうかというような、お伺いのような形は。

○回答者 ほとんど言っていないですね。

○質問者 本店が勝手に聞いてどんどん言うてくるという形ですか。

○回答者 ですから、問い合わせが多いんです。今、どんな状況だと、だからサポートではないんですよ。報告のために何か聞くんで、途中で頭にきて、うるさい、黙っていると、何回も言った覚えがありますけれども。

○質問者 本店の方は、逆に官邸に聞かれるからじゃないかと。

○回答者 そういうことです。

○質問者 先ほどの官邸からの指示という話で、根拠については説明なかったんですか。

○回答者 たがら、先ほどの電話で、電話を再現しますと、まず、官邸がまだ海水注入を了解していないという話があつたので、私は入れているし、もう入ったんだから、このまま注水を継続しますよと言ったら、四の五の言わずに止めると、そのときの電話だけはいまだに覚えていますけれども、それでやられていないなど、私からすると、そうなったわけです。だから、論理根拠も何もないですから。

○質問者 一番大きな雑音だったわけだ。

○回答者 そうです。だけれども、もう雑音だとは思っていませんでしたけれどもね、そのときには、